

PHITEN CUP 2010

第8回 京都府バレーボール・チャンピオン・フェスティバル開催要項

主 催 京都府バレーボール協会
共 催 京都10万人バレーの会
特別後援 ファイテン(株)
後 援 京都府・京都市・京都府教育委員会・京都市教育委員会
(財)京都府体育協会・(財)京都市体育協会
京都新聞社・KBS京都放送

本大会は、京都府バレーボール協会が創設した「京都10万人バレーの会」の主旨である、京都府バレーボール界の活性化・強化・普及などを目指し、各組織団体・加盟団体の役員が一堂に会し大会の運営と総合交流を図り、一致団結して協会組織の強化と発展を目指すと同時に「京都10万人バレーの会」の組織基盤の充実をも目指すものである。

さらに、京都府内の各カテゴリーの上位チームを選抜し、当年度の京都府チャンピオンを決するとともに国民体育大会・近畿総合選手権大会・JOCジュニアオリンピックカップなど、京都府を代表して派遣するチームならびに選手を選考する対象のメインとなる大会である。

1) 開催期日 平成22年11月20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)

会 場 京都府立体育館 京都市北区大將軍鷹司町
TEL 075(462)9191 FAX 075(462)9192
向日市民体育館 向日市森本町小柳 23 1
TEL 075(932)5011 FAX 075(934)1657
平成21年11月20日(土) 向日市民体育館
家庭婦人 中学生女子

平成21年11月21日(日) 向日市民体育館
9人制男子・女子 中学生男子

平成21年11月27日(土) 京都府立体育館
6人制男子・女子

平成21年11月28日(日) 京都府立体育館
6人制男子・女子 小学生男子・女子

2) 開場時間 午前9時(各日とも)

3) 実施種別 6人制男子 16チーム
チーム数 (実業団2・クラブ4・大学4・高校4・中学選抜・天皇杯皇后杯1位)
6人制女子 14チーム
(クラブ2・大学4・高校6・中学選抜・天皇杯皇后杯1位)
中学生男子(6人制) 8チーム(中体連7・中学生1)
中学生女子(6人制) 8チーム(中体連7・中学生1)
小学生男子(6人制) 8チーム
小学生女子(6人制) 8チーム
家庭婦人(9人制) 6チーム
9人制男子 8チーム(実業団2・クラブ連2・府民総体
マスターズ・国体・9人制総合各大会1位チーム)
9人制女子 6チーム(クラブ連2・府民総体・マスターズ・国体・9人制総合
各大会1位チーム)

- 4) 参加資格 京都府バレーボール協会により推薦されたチーム。
なお、選手の出場については1人1種別とする。
中学生男女については、中学3年生を除くとする。
- 5) 競技規則 平成22年度(財)日本バレーボール協会規定競技規則に準ずる。
- 6) 競技方法 トーナメント戦とする。全試合3セットマッチとし3位決定戦は行わない。
- 7) 大会使用球 男女ともに、モルテン社製のカラーボール「V5M5000」を使用する。
ただし、家庭婦人は白色天然皮革ボールとする。

- 8) 参加料
- | | |
|------------|----------|
| 実業団、クラブ、大学 | 各10,000円 |
| 高校 | 各5,000円 |
| 中学生、小学生 | 各3,000円 |
| 家庭婦人 | 5,000円 |
- (参加申込時に現金書留で納入すること。申込後の返還はいたしません。)

ただし、10万人バレーの会員であれば下記の通りとする。
チーム会員・個人2名以上 無料 個人1名は半額。
会員名を明記すること。

- 9) チーム構成 1チームは部長・監督・コーチ・マネージャー各1名と選手12名以内とする。ただし、選手は18名まで申し込むことができる。
そして、試合毎に12名をエントリーする。(6人制はリベロ2名を含む14名以内)
ただし、小・中・高・家婦連・総体チームは上記規定に該当せず、申し込み選手は12名以内当日選手変更可能とする。(中・高はリベロ2名を含む14名以内)
原則として、監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は(財)日本体育協会公認コーチ・公認上級コーチ・公認指導員・公認上級指導員・JVA認定コーチの有資格者が望ましい。

- 10) 申し込み 所定の用紙に必要事項を記入し、平成22年11月13日(土)までに下記へ申し込むこと。
郵送先 〒621-0251 亀岡市本梅町平松南垣内16
メールアドレス fushumarifu@yahoo.co.jp

森 二三雄 宛

- 11) 抽選 京都府バレーボール協会が責任をもって行い、結果を各チームに送付する。
- 12) 表彰 優勝チーム・準優勝チーム
最優秀選手・敢闘選手
- 13) 開会式 会場で午前9時30分(予定)より行うので当日出場チームは全員統一された服装で参加すること。
前年度優勝チームは、優勝杯を返還すること。

- 14) その他
- ア) 部長・監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを左胸部につけること。
 - イ) ベンチ入りするチーム役員の服装は、選手と違うトレーニング・ウェアを着用するときは、統一された服装が望ましい。
 - ウ) 大会申込書のチーム名とユニフォームのチーム名は協会に登録してチーム名(又は略称)であること。
 - エ) 大会参加者は、事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受けとめ、十分に留意すること。尚、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。
 - オ) 大会申込書は、そのまま写真製版でプログラムに転写するため、黒色、楷書ではっきり記入すること。
 - カ) 国体強化チーム・近畿総合男女選手権大会の推薦チーム選考の参考とします。
 - キ) 損害保険料については、10万人バレーの会が負担する。
 - ク) 12月20・21・27・28日両日とも、京都府立体育館・向日市体育館で行う開会式に参加のこと。
 - ケ) 中高生のリベロプレーヤーは中体連・高体連の規則に従い、2名制とする。
・一般のリベロプレーヤーは2名まで登録することができる。
 - コ) 傷害保険料に関しては、10万人バレーの会で負担します。
 - サ) 補助役員については、チャンピオンの部、記録・線審・点示(7名)

本大会についての問い合わせ先

競技委員長 森 二三雄

(携帯) 090 - 9041 - 1520